

大会名称: 第72回国民体育大会
愛顔つなぐえひめ国体

開催場所: 今治市営菊間緑の広場公園運動場総合体育館 Fコート

試合区分: No. 15 成年女子 2回戦

期 日: 2017(H29)年10月2日(月)

開始時間: 15:15

終了時間: 16:45



主審: 小島 慶子

副審: 山田 佳奈

石川 (北信越)	○ 89	27 — 14 23 — 19 14 — 18 25 — 18 — — —	● 69	埼玉 (関東)
-------------	---------	---	---------	------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4		加藤えり菜	1	0	0	1	3	9	2
5		橋本 彩	18	0	6	6	2	14	3
6	*	川端美貴子	11	0	5	1	0	1	3
7	*	川端 翔子	8	1	2	1	3	2	1
8	*	浜高裕希華	14	1	3	5	0	8	1
9		新宅 彩香	2	0	1	0	1	0	1
10		出島 凧朝	1	0	0	1	0	0	0
11		大澤 光稀	5	1	1	0	0	4	1
12		小倉ひかる	4	0	1	2	2	3	1
13	*	澤村 朋香	12	2	2	2	3	3	6
14	*	佐藤 千裕	13	0	5	3	3	5	3
HC		正元 喜博 / TEAM							
		合計	89	5	26	22	17	49	22

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	RB	AS
4	*	小山 愛	3	1	0	0	2	2	2
5		加藤いずみ	5	0	2	1	1	5	2
6		矢野 祐未	0	0	0	0	0	0	0
7		越智 遼	18	4	3	0	4	4	1
8	*	井齋 沙耶	15	0	7	1	4	6	4
9	*	米津 珠実	2	0	1	0	4	1	1
10		蛭田明香里	12	2	3	0	0	2	0
11	*	黒川 優花	11	3	1	0	4	1	4
12		菅原 千聖	2	0	1	0	4	1	0
13	*	小林みずき	0	0	0	0	1	4	0
14		藤田 萌子	1	0	0	1	0	3	2
HC		小杉 稔 / TEAM							
		合計	69	10	18	3	24	29	16

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファウル RB: リバウンド AS: アシスト

第1ピリオド、両チームマンツーマンでスタート。埼玉県は#8のポストプレーで先制。さらに#9のドライブインで0-4とする。石川県は、#8のスティールやリバウンドで流れを取り戻す。さらに#8はターンシュートや3Pを立て続けに決め、残り4分には18-9と石川県がリードする。これ以上離されたくない埼玉県は、#12のジャンプシュートと#10のドライブインで連続得点する。石川県も入れ返し、最後は石川県#6がスティールから速攻、#13がプザービーターの3Pを決め、27-14と石川県が13点リードで終了する。

第2ピリオド序盤、埼玉県は#7の3Pと#8のジャンプシュートで連続得点する。しかし石川県も#7が3Pを決めて譲らない。さらに石川県は#13のジャンプシュートと#6の速攻で連続得点すると、埼玉県がタイムアウトを取る。その後も石川県がリズムよく攻撃して点差を広げるが、今度は埼玉県がプザービーターの3Pを決め、50-33と石川県が17点リードで終了。

第3ピリオド、埼玉県#8がターンシュートで先制すると、#11も連続で3Pを決め、一気に8点差とする。残り3分半には埼玉県#7のジャンプシュートで4点差まで詰め寄り、流れは完全に埼玉県となる。しかしここで埼玉県#14が足首を負傷して交代するアクシデントが起こり、その後、流れは一転して石川県に戻ってしまう。最後は石川県#14がゴール下を決め、64-51と13点差をつけ石川県リードで終了。

第4ピリオドになってもその流れはかわらず、石川県はじわじわ点差を広げていき、最後は、89-69で石川県が勝利した。負けはした埼玉県だが、第3ピリオドの驚異的な追い上げで、会場は大いに盛りあがった試合となった。

担当者: 松本 光弘(愛媛県バスケットボール協会)

日本体育協会・日本バスケットボール協会・愛媛県バスケットボール協会

